

令和6年
11月発行
第36号

足羽川ダム NewsLetter ニュースレター

安全で安心できる
くらしの実現



令和7年度も実施します! 「夜の足羽川ダム 現場見学会」

大好評
大反響

事業推進の契機となった福井豪雨から20年。足羽川ダム工事事務所では今しか見ることができない最盛期の建設現場を通して、改めて防災意識を高めていただくため夜の現場見学会「ナイトツアー」を実施しました。

限定20人でしたが、県内外から多数ご応募いただき、スケールが大きく幻想的な工事現場に感動の声を多くいただきました。この反響に応えるべく、来年度も「ナイトツアー」を引き続き企画予定です。足羽川ダム工事事務所HPからお知らせいたしますので、ぜひ、来年も奮ってご応募ください。



今年は夏と秋に開催

ナイトツアー（約2時間）の流れ

ダムギャラリーあすわ



説明を受けてスタート

ダム左岸天端



間近で打設が見られます!

オオオオオ〜

工事関係者が説明

ダム堤敷付近



ダムを見上げる

デカイ!!

なんとトラックが宙に!

記念写真



ダムカード風フレームでパチリ!

また来ようね〜

参加者のコメント



すごいスケールの現場に驚きました。見たこともない重機がたくさんあって迫力満点です。

20年前に洪水被害にあったので早く完成してほしいと思う一方、地域の方々のご理解で恩恵を受けることを忘れてはならないと思いました。

建設現場は圧倒的にカッコよかったです。そこで働く皆さまも輝いていました。

開放期間

4月〜11月

2つの施設（無料）で足羽川ダムを楽しもう!

ダム本体建設工事展望台



24時間開放中

昼でも夜でもダム工事現場をご覧ください。ただし、（工事は平日のみ）

ダムギャラリーあすわ



9:00〜16:00 平日のみ

冬期（12月〜3月）は閉鎖します。こちらで迫力満点の足羽川ダムをお楽しみください。



channel
Asuwagawa



今年もクマタカの繁殖を確認。雛は無事に巣立ちました!



足羽川ダムの事業区域では、環境省のレッドリストで絶滅危惧種指定のクマタカが生息しており、繁殖を妨害しないよう、環境保全対策を講じながら工事を進めています。
2024年は3ペアの繁殖活動が確認され、注意深く保全措置を取りながら工事を進めました。
順調に成長した雛たちは夏になるとそれぞれ無事に巣立っていきました。

B
ペア

4月下旬 孵化を確認
7月上旬 巣立ちを確認

4月下旬



孵化した雛を育てる親鳥

6月上旬



給餌のようす

6月下旬



羽ばたきの練習をする雛

7月上旬



巣立ち後、巣へ戻る雛

A
ペア

5月中旬 孵化を確認
7月下旬 巣立ちを確認



巣立ち間近の雛

E
ペア

5月上旬 孵化を確認
7月中旬 巣立ちを確認



10月頃確認した幼鳥

クマタカ繁殖における保全措置・工事対策

- CCDカメラによるクマタカ営巣地の監視
- 騒音計を設置し営巣地の騒音値測定を実施
- 営巣地付近への立ち入り制限と車両の材質や服装の色に配慮
- 低騒音・低振動型建設機械の採用
- 工事車両のアイドリングストップによる騒音抑制

クマタカとは?

日本の森に生息する大型猛禽類。アジア南部から東部にかけて生息し、日本では北海道から九州まで分布。標高500～1500mの森林の多い山地に雌雄で生活し年間を通して同じ場所に生息する留鳥です。全長は雄が72cm、雌が80cm程。頭に冠羽があり、上体は黒褐色、腹は白に茶の斑があり翼を広げた大きさは140～165cm。日本に生息するタカ類の中では比較的大型の種となります。国内希少野生動植物種に指定され、環境省レッドリストや福井県レッドデータブックにも絶滅危惧種として記載されています。

詳しく足羽川ダムの事業進捗を知りたい方はここまで!

足羽川ダム 事業の進捗状況

検索

channel Asuwagawa

足羽川ダム工事現場の動画がご覧いただけます!

足羽川ダム YouTube

検索

足羽川ダム事業進捗

channel Asuwagawa



【共同発行元】国土交通省近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所
福井県土木部河川課 ダム建設管理・足羽川ダム対策グループ

【お問い合わせ先】〒918-8239 福井市成和1-2111 ポラリスビル TEL (0776) 27-0642(代) FAX (0776) 27-0643
<https://www.kkr.mlit.go.jp/asuwa/> (足羽川ダム計画は、ホームページでもご紹介しています。)